

## 4. 地域におけるつながり

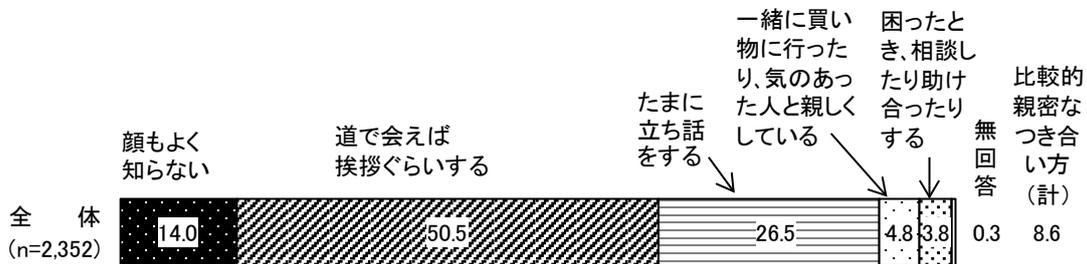
### (1) 隣近所とのつき合い方

問 11 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(〇は1つ)

#### 「道で会えば挨拶ぐらいする」は5割を超える

隣近所とのつき合い方については、「道で会えば挨拶ぐらいする」(50.5%)で5割を超えて最も多くなっている。「たまに立ち話をする」(26.5%)は2割半ば、「顔もよく知らない」(14.0%)は1割半ばとなっている。「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」(4.8%)と「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(3.8%)の2つを合わせた、『比較的親密なつき合い方』(8.6%)をしている人は1割未満となっている。

図 4-1-1 隣近所とのつき合い方 [全体]

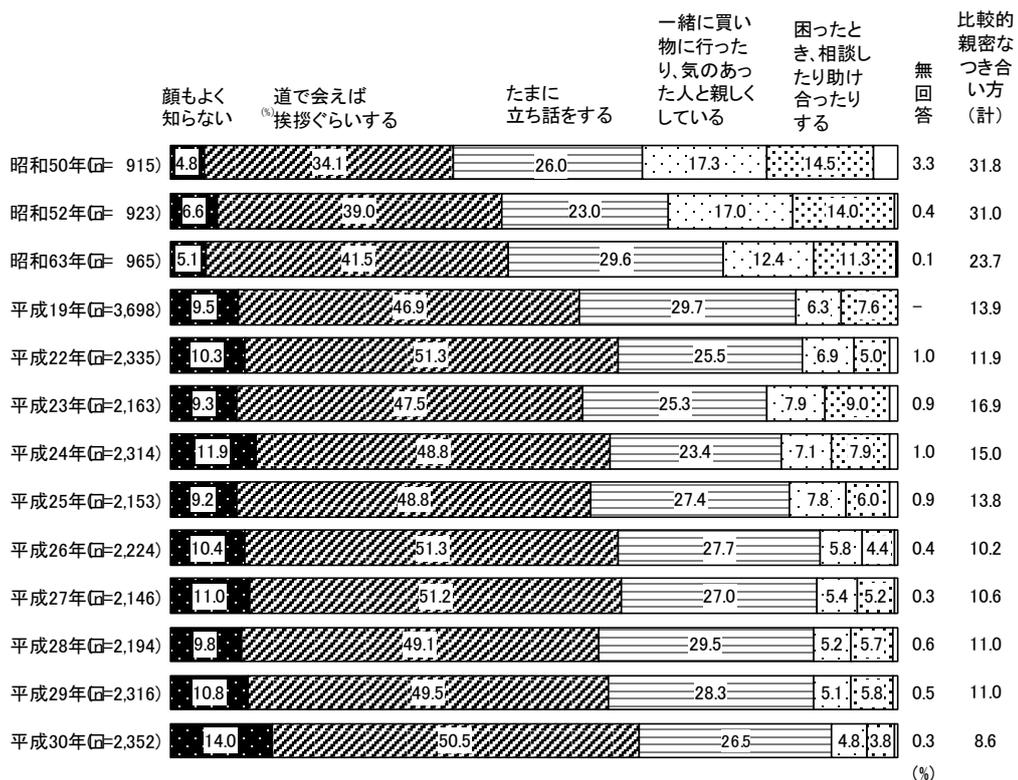


#### ①隣近所とのつき合い方 [経年変化]

##### 『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は2.4ポイント減少

経年変化をみると、前回調査から『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は2.4ポイント減少し、昭和50年以降はじめて1割をきった。

図 4-1-2 隣近所とのつき合い方 [経年変化]



②隣近所とのつき合い方 [ブロック別]

「顔もよく知らない」は東部で2割近く

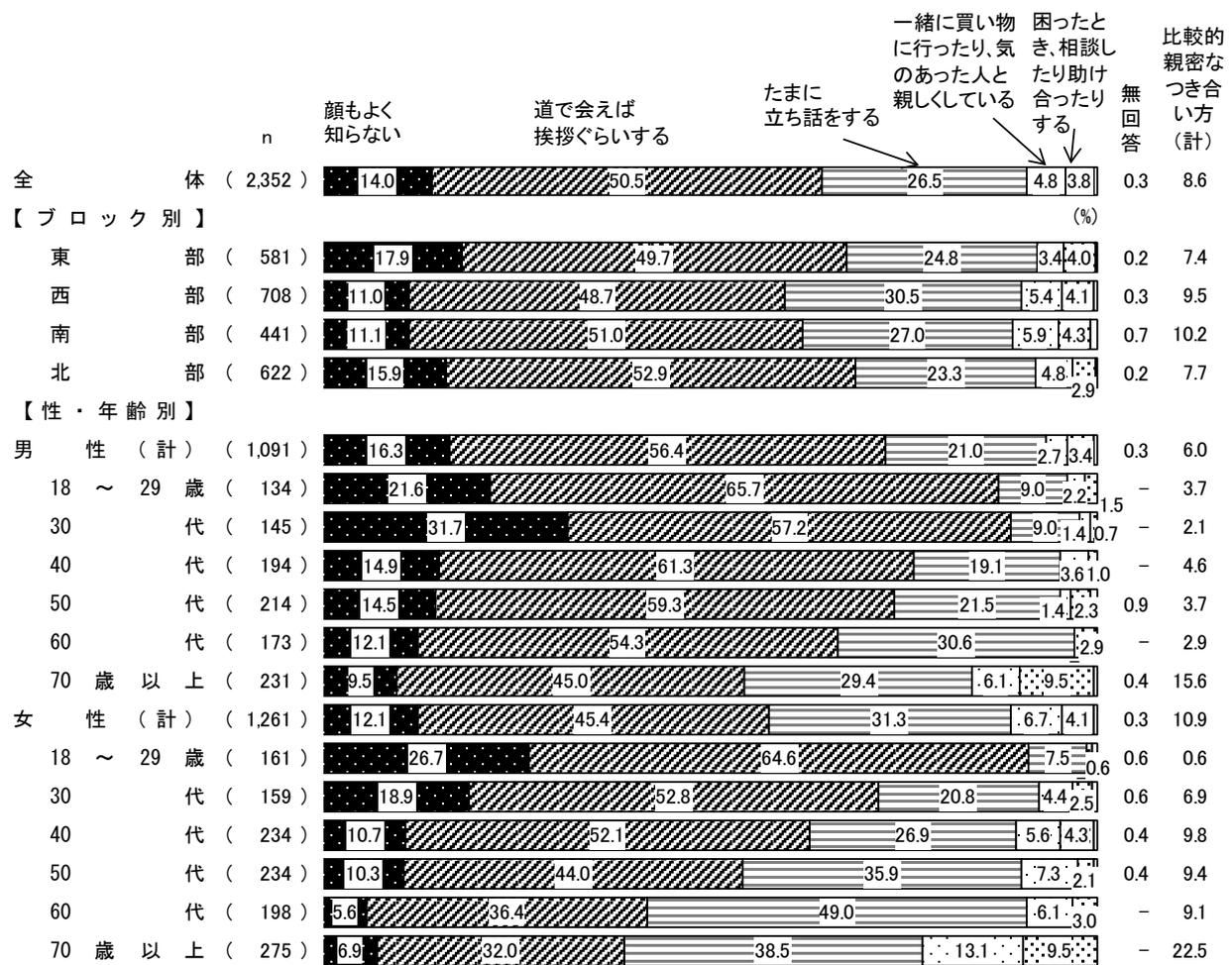
ブロック別にみると、「顔もよく知らない」は東部（17.9%）で2割近くと多くなっている。

③隣近所とのつき合い方 [性・年齢別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は女性70歳以上で2割を超える

性・年齢別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、女性70歳以上（22.5%）で2割を超えて最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は男性30代（31.7%）で3割を超えて多い。

図4-1-3 隣近所とのつき合い方 [ブロック別、性・年齢別]



④隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は家族成熟後期で1割半ば

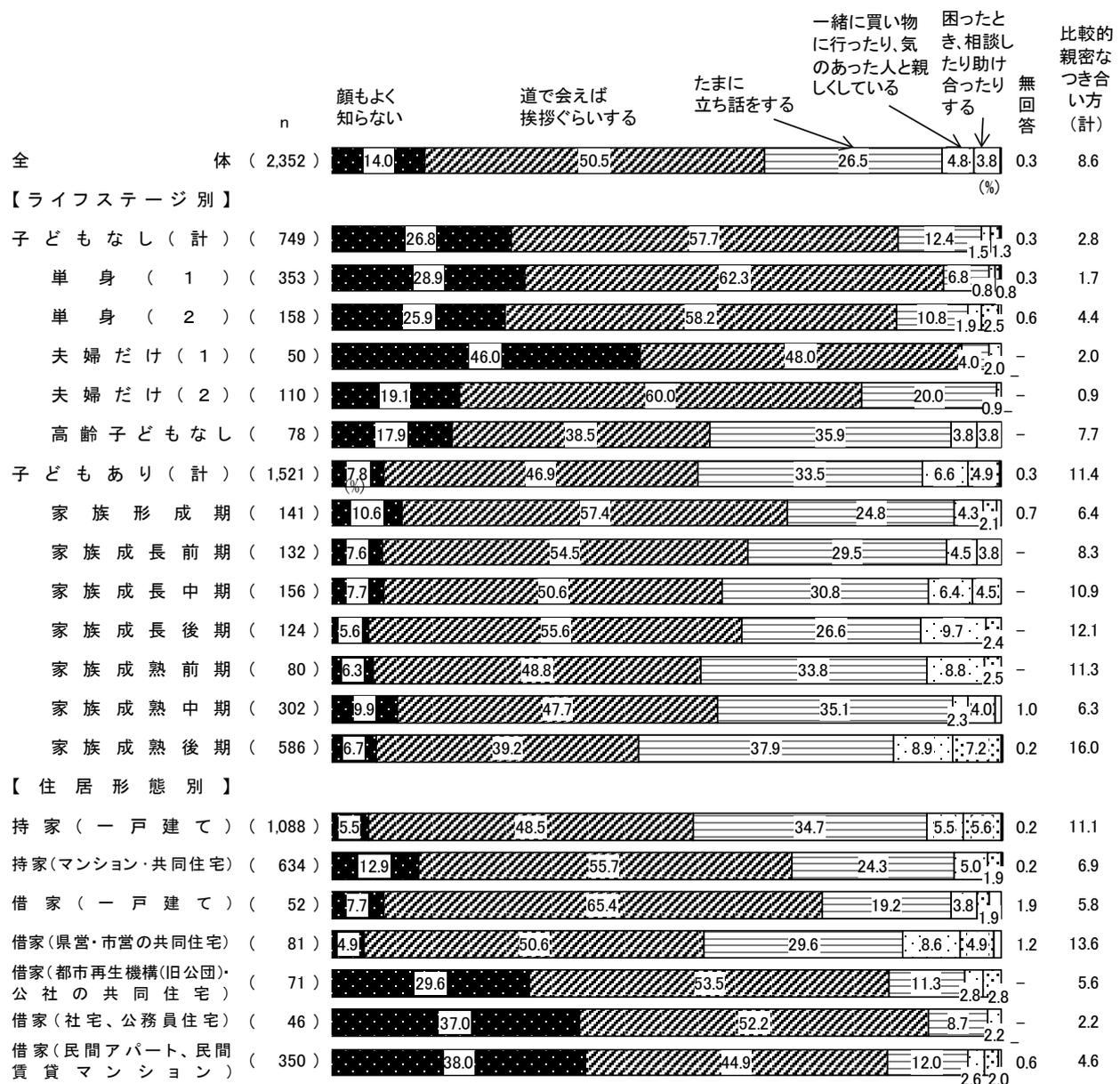
ライフステージ別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、家族成熟後期（16.0%）で1割半ばと多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は夫婦だけ（1）（46.0%）で4割半ばと多い。

⑤隣近所とのつき合い方 [住居形態別]

「顔もよく知らない」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）、借家（社宅、公務員住宅）で3割半ば以上

住居形態別にみると、「顔もよく知らない」は借家（民間アパート・民間賃貸マンション）（38.0%）、借家（社宅、公務員住宅）（37.0%）で3割半ば以上と多くなっている。

図4-1-4 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別、住居形態別]

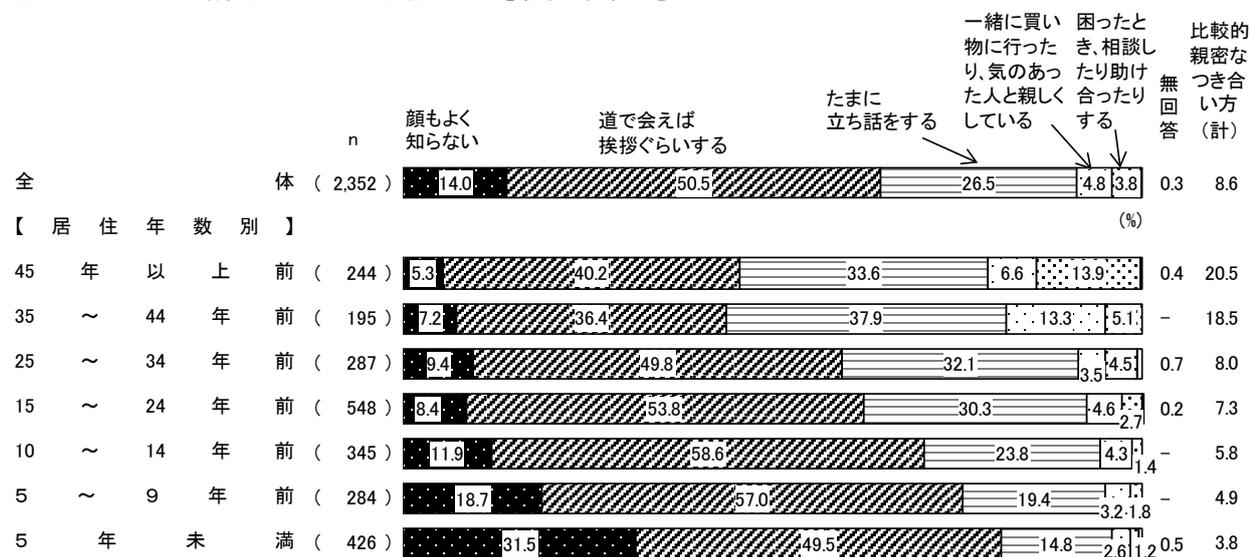


⑥隣近所とのつき合い方〔居住年数別〕

『比較的親密なつき合い方』をしている人は居住年数が長いほど多い

居住年数別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、居住年数が長いほど多く、45年以上前（20.5%）では2割を超えて多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は居住年数がおおむね短いほど多く、「5年未満」（31.5%）で3割を超えて多い。

図4-1-5 隣近所とのつき合い方〔居住年数別〕



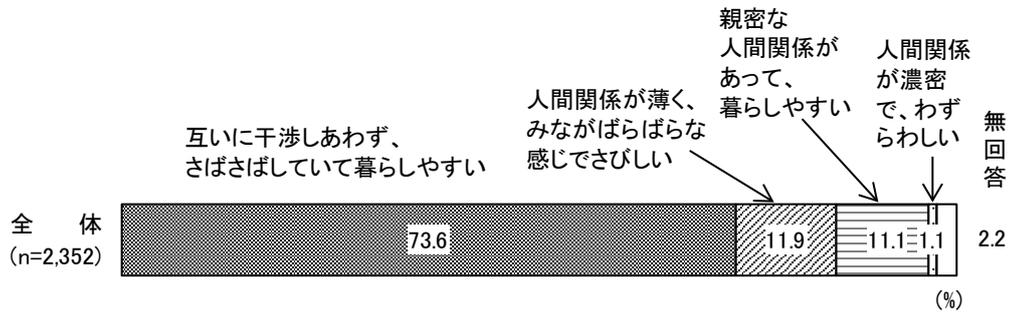
(2) 隣近所とのつき合いの感じ方

問 12 あなたは、隣近所とのつき合いをどのように感じていますか。(○は1つ)

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は7割半ば

隣近所とのつき合いの感じ方については、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」(73.6%)で7割半ばと最も多く、次いで「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」(11.9%)、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(11.1%)、「人間関係が濃密で、わずらわしい」(1.1%)となっている。

図4-2-1 隣近所とのつき合いの感じ方 [全体]

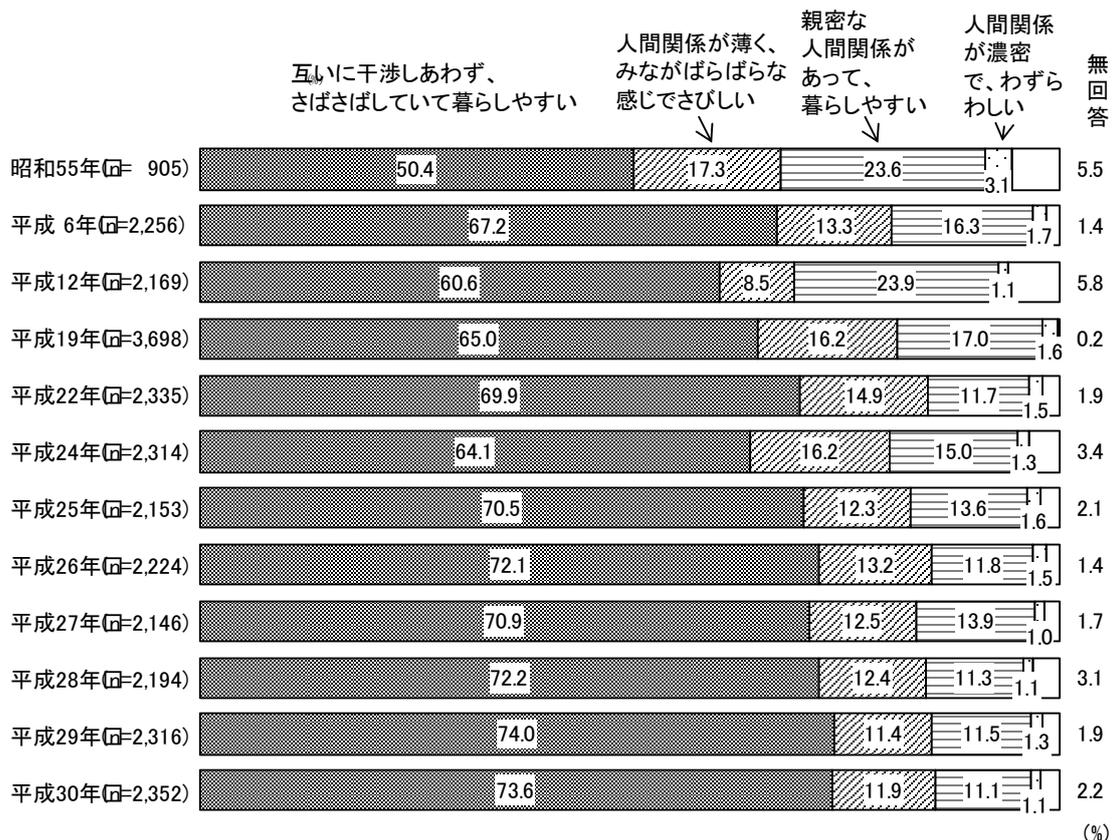


①隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は横ばい傾向

経年変化をみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は前回調査から0.4ポイント減少の横ばい傾向となっている。

図4-2-2 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]



②隣近所とのつき合いの感じ方 [ブロック別]

ブロック毎に大きな違いはみられない

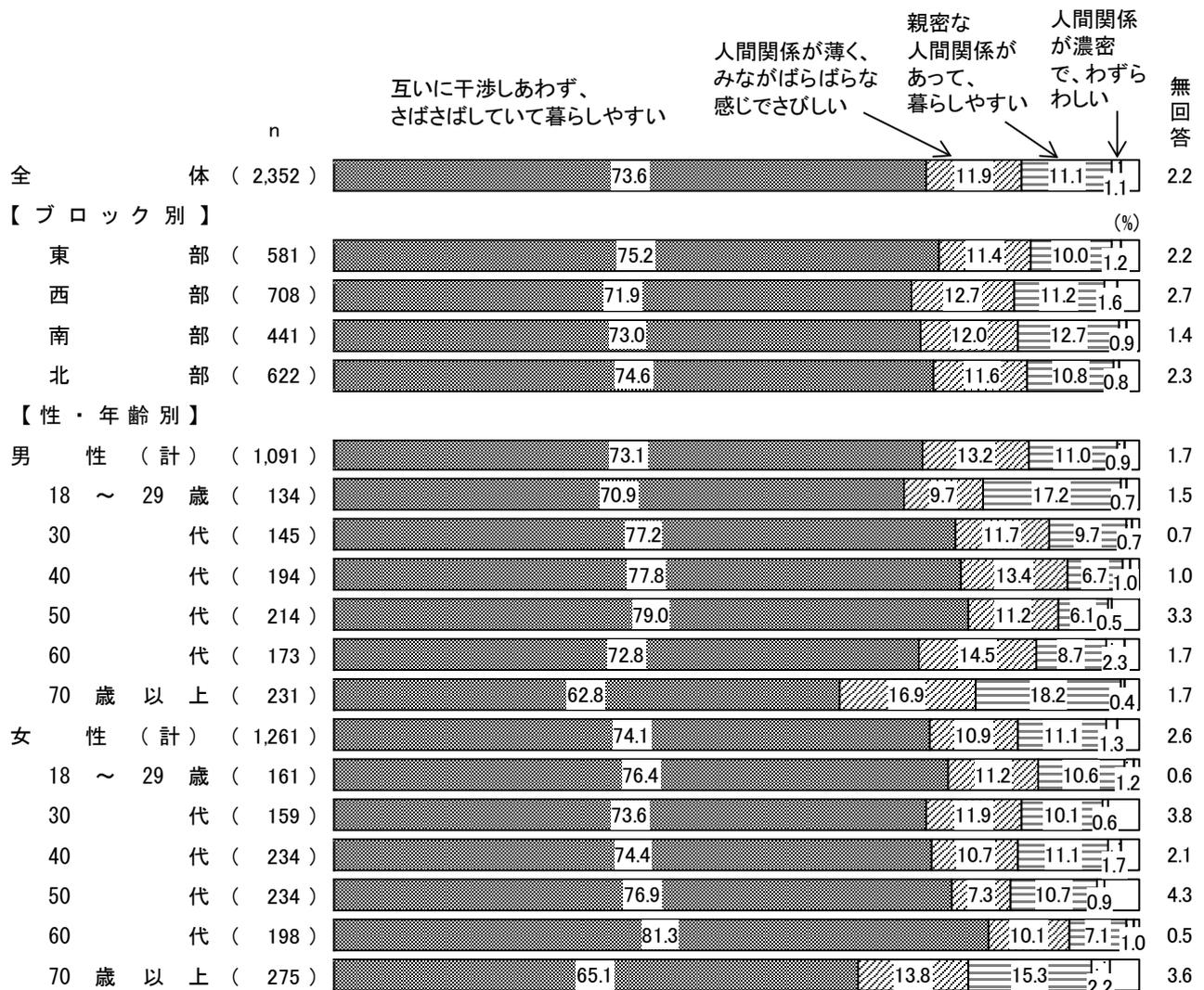
ブロック別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は全てのブロックで7割台と、大きな違いはみられない。

③隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は女性 60代で8割を超える

性・年齢別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は女性 60代 (81.3%) で8割を超えて多くなっている。また、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は男性 70歳以上 (18.2%)、18~29歳 (17.2%) で1割半ば以上と多い。

図 4-2-3 隣近所とのつき合いの感じ方 [ブロック別、性・年齢別]



④隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別]

「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」は借家（都市再生機構(旧公団)・公社の共同住宅）で3割近く

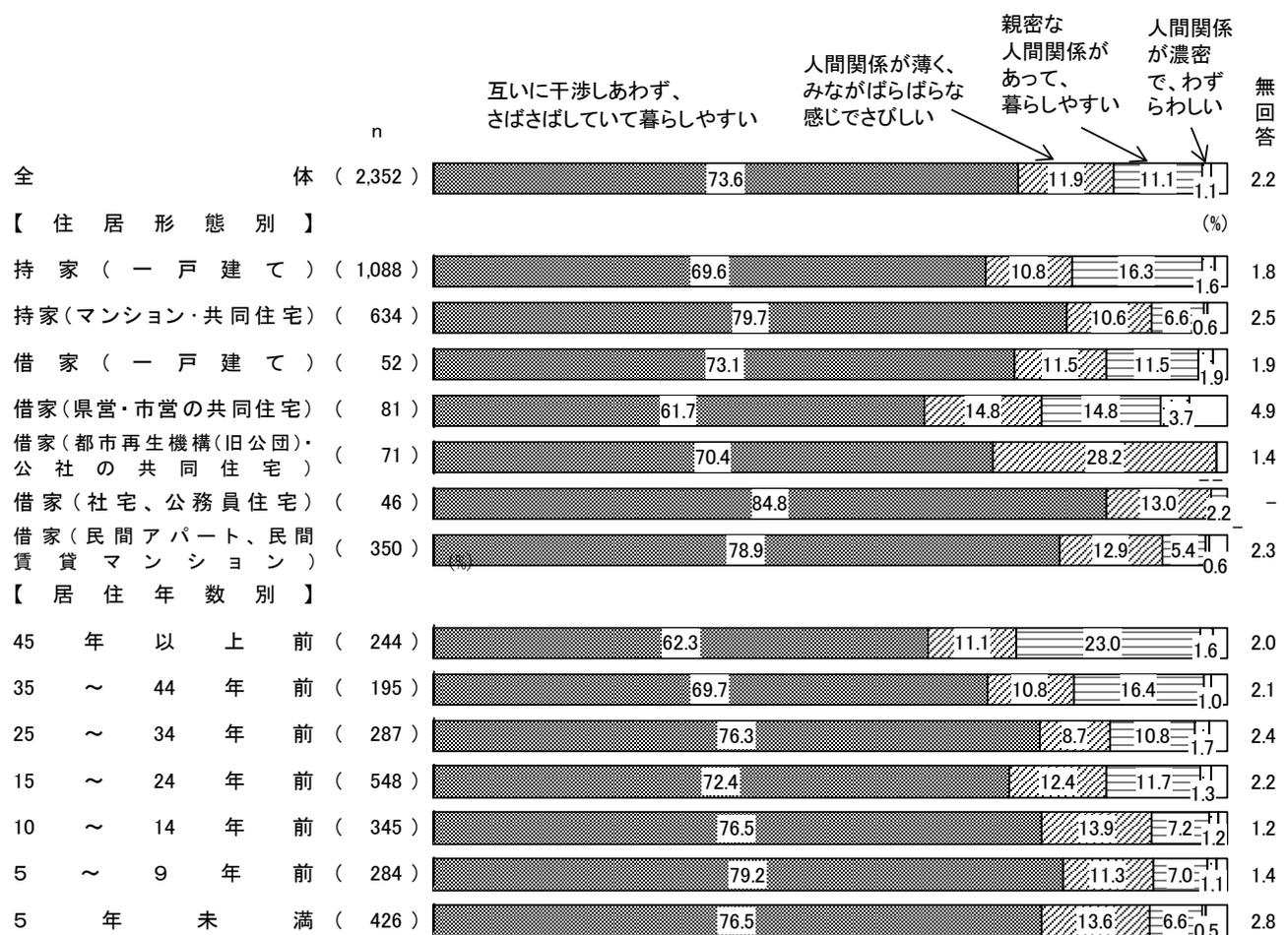
住居形態別にみると、「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」は借家（都市再生機構(旧公団)・公社の共同住宅）（28.2%）で3割近くと多くなっている。

⑤隣近所とのつき合いの感じ方 [居住年数別]

「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は45年以上前で2割半ば

居住年数別にみると、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は45年以上前（23.0%）で2割半ばと多い。

図4-2-4 隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別、居住年数別]



(3) 隣近所とのつき合い方のまとめ

隣近所とのつき合い方を、性別および隣近所とのつき合いの感じ方別にまとめた。

隣近所とのつき合い方のまとめ [性別および隣近所とのつき合いの感じ方別]

『比較的親密なつき合い方(計)』は《全体》の親密な人間関係があって、暮らしやすいで4割近く

隣近所とのつき合い方のまとめについては、《全体》では『比較的親密なつき合い方(計)』は親密な人間関係があって、暮らしやすい(39.6%)で4割近くと最も多くなっている。

性別にみると、「親密な人間関係があって暮らしやすい」以外の感じ方(「互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい」、「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」、「人間関係が濃密で、わずらわしい」)をしている人のつき合い方で最も多いのは男性、女性とも共通して「道で会えば挨拶ぐらいする」でおおむね5割を超える。

図4-3-1 隣近所とのつき合い方のまとめ [性別および隣近所とのつき合いの感じ方別]

